

No. 86

新春号

# 電機連合

# 西四国地協ニュース

発行所  
全日本電機・電子・情報関連産業  
労働組合連合会  
西四国地方協議会  
発行人 中村 智也  
編集人 竹箇平貴隆  
〒790-0066 愛媛県松山市宮田町132  
四国ろうきん松山ビル内

## はじめに

謹んで新春のお喜びを申し上げます。  
ご家族や大切な方々とともに、清々しい新年をお迎えになられたことと存じます。  
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

## 2025年の振り返り

2025年を振り返りますと、私たちの生活に大きな影響を及ぼす出来事が数多くありました。世界に目を向ければ、トランプ大統領の就任に始まり、目玉政策であるいわゆる「トランプ関税」は現在も金融市場を揺るがし、貿易摩擦の激化を招いています。国内においては、日本初の女性内閣総理大臣として高市早苗氏が指名され、内閣制度創設以来の歴史的な瞬間を目の当たりにするなど、時代の大きな変化を実感する一年となりました。また、大阪では55年ぶりとなる万博が「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに開催され、未来に夢を膨らませる人類の祭典として、多くの方が将来への期待を抱かれたことだと思います。

西四国地協のトピックスとしては、昨年7月に実施された第27回参議院議員選挙において、電機連合公認候補の平戸航太氏が初当選を果たし、国民民主党の参議院議席は4から17へと大きく躍進しました。これにより、衆参両院に組織内議員が揃うという念願を果たすことができました。今後、「産業」「職場」「暮らし」を柱に、政策実現に全力で取り組んでいただけるものと大いに期待しております。

さらに、西四国地協として節目となる30周年記念レセプションを開催し、次の40周年に向けて加盟組合の意思結集を図ることができました。諸先輩方が築き上げてこられた歴史をしっかりと受け止め、歩みを止めることなく次の世代へとつないでいく責務を、改めて認識した一年でもありました。



## 2026年の取り組み

2026年は丙午（ひのえうま）の年であり、60年に一度巡ってくる、力強く前進し、新たな挑戦や実行に適した活気ある年とされています。火のエネルギーが重なる丙午は、情熱や勢いが高まり、事業の発展や努力が実を結びやすい年になると考えられています。西四国地協は、時代に即した形へと変化しながら、職場に根差した労働組合活動を推進し、一人ひとりの能力を最大限に發揮できる環境整備に努めてまいります。そして、加盟組合からより一層頼りにされる西四国地協を目指し、加盟組合の皆さまとともに次の10年に向けた発展を遂げてまいりたいと存じます。

まもなく、2026年生活改善闘争がスタートいたします。2025年闘争では大幅な賃上げ成果を上げることができましたが、実質賃金を上回る水準には至らず、生活水準の改善には課題が残っています。2026年闘争においても、積極的な賃金水準の引き上げに取り組むとともに、これまでの賃上げの流れを定着させ、賃金と物価が持続的かつ緩やかに上昇する健全なサイクルを構築できるよう、加盟組合と一体となって取り組んでまいります。

また、政策制度の実現に向けた政治活動の日常化についても、引き続き取り組んでまいります。電機産業で働く一人ひとりの充実した暮らしの実現を目指し、組織内国会議員である浅野さとし衆議院議員、平戸航太参議院議員、比例四国ブロック選出の石井ともえ衆議院議員をはじめ、組織内議員ならびに友好議員の皆さまと連携し、政策実現に努めてまいります。引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 最後に

最後に、本年が加盟組織組合員の皆さま、そしてご家族の皆さまにとって、幸多き一年となりますよう心よりご祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

電機連合西四国地方協議会 議長 中村 智也

# 謹んで新春のお慶びを申し上げます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

2026年は丙午（ひのえうま）の年です。丙は「陽の気が強く、物事が明るみに出て成長する」ことを、午は「勢いと転換」を象徴します。一方で、60年前の1966年には迷信の影響から出生数が約136万人と、前年から46万人も急減し「丙午ショック」といわれました。約60年が経過した2024年の出生数は68万人と当時の半数となり、人口減少がわが国の持続性を揺るがす深刻な課題であることが改めて浮き彫りになりました。本年が人口減少という現実を直視し、持続可能な社会へ転換する節目の年になることを期待しています。

2026年の春季交渉は、極めて重要な交渉となります。これまで私たちは、15年連続の賃金水準の引き上げ、そして直近3年間は高水準の賃上げを実現してきました。しかし依然として実質賃金はマイナス基調にあり、働く人々の生活実感には十分に結びついていません。

2026年春季交渉では、物価上昇を確実に上回る力強い賃上げと、電機産業で働くすべての方への波及に向けて取り組んでまいります。賃上げは労働条件の改善にとどまらず、日本経済全体の成長力回復にも関わる社会的な課題もあります。個人消費の拡大、生産性向上、そして経済の好循環につなげ、「人への投資」が当たり前となる社会基盤を確立するため、本年も全力で取り組んでまいります。

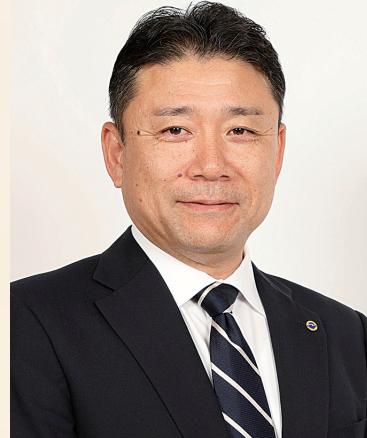
また、世界は今、地政学リスクやエネルギー・環境問題、技術革新などあらゆる分野で変化が加速し、不確実性がこれまで以上に高まっています。このような時代にあって、労働組合が果たすべき役割は賃上げの実現にとどまりません。

社会や産業構造の転換が進むなかで、働く人々の安心と持続可能な産業基盤を確立するためには、働く者の声がしっかりと反映される仕組みを築くことが不可欠です。将来への見通しが立ちにくい今だからこそ、制度・環境整備に主体的に関与していく姿勢が求められています。

そのためにも電機連合は、組織内国會議員である浅野さとし衆議院議員、平戸航太参議院議員と緊密に連携し、現場の声を政策に反映させる取り組みを一層強化していきます。国政の場と産業の現場がしっかりとつながり、働く人々の安心と希望につながる制度づくりが進むよう、力を尽くしてまいります。

2026年も変化を恐れることなく、新たな時代にふさわしい労働組合を、皆様とともに築き上げてまいりたいと考えております。本年が皆様にとって実り多い一年となりますよう心よりお祈り申し上げ、新春のご挨拶とさせていただきます。

電機連合会長 神保 政史



昨年は第27回参院選で初当選した平戸航太氏をはじめ、全国の仲間へのご支援に改めて感謝申し上げます。国会では26年間続いた自公連立が解消され、自民党と日本維新の会による保守連立政権のもと、日本史上初となる女性総理が誕生しました。衆参同時少数与党という構図の中で、これまで以上に野党にも責任が求められています。昨年は「年収の壁」の30年ぶり引上げや50年以上続いたガソリン暫定税率廃止が実現しました。本年も生活者目線で着実な政策実現を進める決意です。引き続き、皆様のご支援をお願いいたします。

衆議院議員 浅野 さとし



昨年の参議院選挙では9万2,137票のご支持を賜り、心より御礼申し上げます。現在、予算・国交・デジタルAI特別委員会に所属し、党内ではエネルギー・経済・安全保障の各調査会で政策立案に努めています。臨時国会では国民民主党としてガソリン減税の実現や年少扶養控除復活法案を提出し、「手取りを増やす政策」を推進しました。本年も電機産業の発展に向け、浅野さとし議員と連携し、全力で取り組んでまいります。皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

参議院議員 平戸 航太



# 地協活動報告

## 中国四国ブロック ユニオンセミナー

日時：2025年11月7日(金)～8日(土)

場所：ホテルアネシス瀬戸大橋

参加：加盟組織30名(西四国地協7名)

### 内容

- ★講演I 「アンコンシャスバイアスを知ろう！」
- ★講演II 「電機連合の最低賃金に関する取り組み」
- ★講義III 「これが2025年重点政策だ！」
- ★講義IV 「組織拡大に向けた取組み、組合員範囲の拡大に向けた取組みについて」
- ★講演 「国民民主党代表 玉木雄一郎氏国政報告」



## 加盟組織共済加入推進担当者会議

日時：2025年12月12日(金)

場所：四国ろうきん松山ビル

### 内容

- ・2026年加入促進基本方針について
- ・「各種改定のお知らせ」について
- ・(株)Dパートナー/東京海上日動/こくみん共済coopの取組み
- ・地協取り組み方針確認
- ・その他



## 上甲特別常任幹事 連合愛媛第35回定期大会にて会長就任！(ご本人挨拶)

昨年11月に開催された連合愛媛第35回定期大会において、新たに会長を拝命いたしました。就任から早くも2カ月が経過し、大会翌日からは構成組織の大会や各種行事への参加、行政主催の会議への出席など、これまで経験したことのない場面も多くありましたが、皆さまに支えていただきながら、何とか役割を果たす日々を送っております。

これから本格的にスタートする2026春季生活闘争をはじめ、組織拡大の取り組み、ジェンダー平等の推進、政策・制度の立案など、さまざまな課題に直面しますが、皆さんと共に知恵を出し合いながら、「理解・共感・参加」の輪をさらに広げ、地域から頼られる組織づくりに尽力してまいります。

電機連合の取り組みは、その時々の課題を的確に捉え、将来を見据えて政策や制度に反映されており、働く場所は違っても大変参考になるものばかりです。

働くことを通じて、助け合い、笑顔あふれる職場が一つでも増えるよう努力してまいりますので、私を見かけた際「見て見ぬふり」は封印いただき、引き続き組織の一員としてご支援・ご協力をお願いいたします。

会へ 果敢にアクション！～広げよう「理解

連合愛媛 会長 上甲 章史



地協30周年記念

大 お年玉クイズ!! 

問題：今年も干支クイズの時間です。

今年の干支（馬）を使った三字熟語よみがなの番号

部分を順に埋めると一つのキーワードが出現します。

それをつなげフレーズを完成させてね。

今回はなんと!!! 地協設立30周年を記念して  
**BIGなプレゼント**を進呈いたします。奮って応募をお願いします！

## ★下馬評



① ば ひ ょ う

公式な評価が出る前の、世間での前評判・下評価。

## ★騎馬戦

き ば セ ②

馬に乗って戦うこと。転じて、激しい競争や争い。

## ★馬前卒

ば ③ ん そ つ

将軍や指揮官の前に立って護衛する兵士。転じて、配下の者。

## ★馬医者

う ま ④ し や

もとは馬の医者。転じて、腕の悪い医者のたとえ。



ヒント

まだまだ必要(?!)



①～④を順に並べて答えを導く

① ② ③ ④



(漢字に変換)

## カタログギフト

- ★ 55,000円コース (1名様)
- ★ 33,000円コース (5名様)
- ★ 11,000円コース (15名様)
- ★ 5,500円コース (30名様)



## 応募用紙

①②③④ (漢字に変換)

答え

締め切り 2月27日までに所属組合へ  
提出をお願いします

組合名	
職場名	
名前	